

1/22 (月) 飯沼栗を使ったふるさと納税返礼品も好評
第1回アトツギアワード受賞
常陸風月堂 表敬訪問



後継ぎ経営者を表彰する大会「第1回アトツギアワード」を受賞した、株式会社常陸風月堂代表取締役藤田浩一氏（日立市）が表敬訪問されました。常陸風月堂は、町特産品「飯沼栗」を使ったふるさと納税返礼品でもある1本1万3千円の高級栗蒸し羊羹「万羊羹（まんようかん）」を開発しており、藤田氏は「第1回アトツギアワード」において、長期的な視点に立って関係者の幸せと業績の両立を実現している企業に贈られる「ロングターミズム部門賞」を受賞しました。下飯沼栗生産販売組合の田口一彦組合長とともに、小林町長に受賞の報告を行った藤田氏は、「組合と提携したことで、世界市場でも戦える商材と販路を開拓し、さらに双方の業績にも大きく貢献できたことなどが評価されたものです。」と語りました。

1/30 (火) 豊かな地域社会づくりのために
明治安田生命保険相互会社
「私の地元応援募金寄附金」贈呈



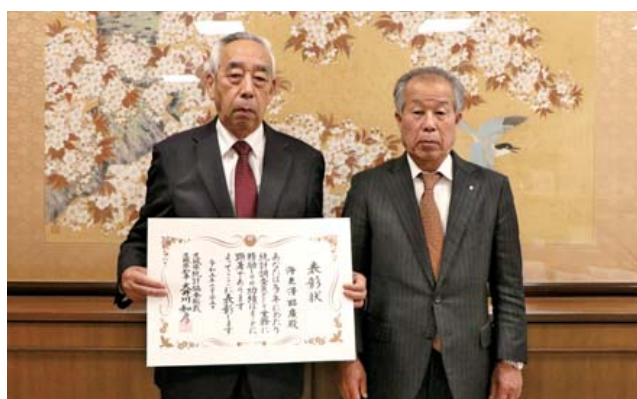
より豊かな地域社会づくりを応援するため、明治安田生命保険相互会社から、「私の地元応援募金寄附金」として、同社の社員の皆様からの募金に加え、同社からの拠出を合わせた70万8,500円が町に寄附され、それを記念した目録贈呈式が行われました。今回いただいた寄附金については、防犯カメラ設置等の防犯対策事業に使わせていただきます。今後とも、町が実施する健康増進や安全・安心なくらしに関する事業等において、相互の連携・協働による活動を推進していきます。

1/22 (月) 茨城土地家屋調査士会
「災害時における住家被害認定
調査に関する協定」を締結



町と茨城土地家屋調査士会（黒澤誠一会長）は、「災害時における住家被害認定調査に関する協定」を締結しました。この協定は、災害発生時に町が実施する住家被害認定調査（災害証明書発行のための調査）に対して、茨城土地家屋調査士会から人員派遣等の協力を受ける内容となっています。今後は、災害発生時に住家被害認定調査への人員の派遣を受けることで、被災者支援に活用される災害証明書の発行が円滑に進むことが期待されます。

1/29 (月) 統計調査の第一線で活躍
茨城県統計協会総裁より表彰



長年にわたり統計調査員として各種統計調査に尽力されている海老澤昭廣さん（小鶴）が、茨城県統計協会総裁より表彰され、小林町長より表彰状が伝達されました。統計調査員とは、調査対象を訪問し、調査票の記入依頼や調査票の回収・点検といった統計調査において最も重要な役割を担っている方です。海老澤さんは、国勢調査や住宅・土地統計調査などの統計調査に10回従事され、その功績が大きいことから、受賞となりました。

12/13 (水) 茨城町家庭排水対策協議会
涸沼湖岸清掃の実施



茨城町家庭排水対策協議会（藤枝栄子会長）は、早朝より親沢公園周辺で、清掃活動を実施しました。同協議会は、環境にやさしいアクリルたわしの作成・配布等の啓発活動や町内河川の水質調査の実施など、家庭排水対策について幅広く活動を行っており、そのうちのひとつとして、毎年、涸沼の水質保全に向けた活動を実施しています。当日は、湖岸に捨てられた空きびんや空き缶など約90kgのごみを回収しました。

1/15 (月) 福祉ヤクルト
自家発電機など寄贈



水戸ヤクルト販売(株)より、商品の売り上げの一部を寄贈する「福祉ヤクルト」の活動として、自家発電機（1台）、ガソリン携行缶（1缶）、消毒用ミストガン（2個）が寄贈されました。今回の寄贈品である自家発電機は、災害時の緊急電源として活用され、消毒スプレーは、庁舎窓口等における感染症拡大防止対策のために使用されます。

12/7 (木) 長年の更生保護活動に感謝
法務大臣から感謝状



令和5年11月に保護司を退任された石井敏幸さん（秋葉）に、罪や非行を犯した人たちの更生保護に長年力を尽くしたとして、法務大臣から感謝状が贈られました。石井さんは、平成15年から20年間にわたり保護司として活動され、罪を犯した人たちに向き合い、その立ち直りを支える取り組みに力を注ぎました。小林宣夫町長に退任の報告をした石井さんは、「保護司としての活動は、苦勞もあつたけれど、更生した方が家族を連れて会いに来てくれたときなどは、保護司をやっている本当によかつたと思ひました。」と話されておりました。

12/21 (木) 肉牛生産技術の粋を集めた
「茨城町肉用牛枝肉共励会」開催



町内の畜産技術向上を目的とした「令和5年度茨城町肉用牛枝肉共励会」が、令和5年12月18日（月）から21日（木）にかけて開催されました。共励会には、町内肉用牛生産者が丹精を込めて育てた肉用牛37頭（和牛27頭、交雑種10頭）が出品され、21日（木）に行われた褒章授与式において、橋本畜産株式会社が出品したA5ランクの常陸牛が名誉賞を受賞しました。また、今回出品された和牛の全てが常陸牛の要件を満たしていることから、町内生産者の技術の高さが伺える結果となりました。